



平成 23 年版

環 境 白 書

山 形 県

この平成 23 年版環境白書は、山形県環境基本条例第 11 条に基づく年次報告として、平成 22 年度の環境の状況並びに環境の保全及び創造に関して講じた施策を中心にまとめたものです。

また、カラー写真や図を用いてわかりやすく要約した概要版もあります。

県のホームページからご覧いただけます。

トップページの「組織別一覧」⇒「生活環境部」⇒「地球温暖化対策課」
⇒「環境白書・環境白書概要版」

「環境白書の刊行にあたって」

本県では、平成18年3月に策定した「山形県新環境計画」に基づき、「持続的発展が可能な豊かで美しい山形県」の実現に向けて、地球温暖化の防止、循環型社会の形成及び自然環境の保全等の環境施策を展開してまいりました。

地球温暖化の防止については、京都議定書で我が国に義務付けられた温室効果ガス排出量の6%削減を達成するため、本県でも、平成20年3月に「山形県地球温暖化防止アクションプログラム」を策定し、家庭や事業所の温室効果ガス排出量削減、省エネルギー対策及び新エネルギーの導入を総合的に推進しています。

循環型社会の形成については、「山形県循環型社会形成推進計画（ごみゼロやまがた推進プラン）」を策定し、すべての資源が循環利用されるような社会「ごみゼロやまがた」の実現に向け、廃棄物の発生抑制、循環型産業の積極的な振興を柱として施策を推進しています。

自然環境の保全については、天然ブナ林面積が日本一であるなど全国でも有数の豊かな自然との共生を図り、次の世代に引き継いでいくため、県民の皆様にご負担いただいている「やまがた緑環境税」を一層効果的に活用しながら、森林の有する公益的機能維持や野生動物の保護等に積極的に取り組んでいます。

さらに、平成22年3月には「緑と心が豊かに奏であい 一人ひとりが輝く山形」を基本目標とする、第3次山形県総合発展計画を策定しました。環境分野については、県づくり構想の「暮らし」「産業・経済」「地域社会」の3つの柱のうち「地域社会」の施策の展開方向として、良好な環境と暮らしや産業が共に高まり合う「環境先進地山形」の形成を推進していくこととしており、山形ならではの“自然との共生の文化”に基づく環境地域づくりの推進、低炭素社会などの形成に向けた先進的な地域システムづくりの推進及び地域の環境資産の活用による経済活力の向上を目指した様々な施策を展開しています。

なお、平成23年3月に発生した東日本大震災は、東北の広範な地域に甚大な被害をもたらしましたが、原子力発電所の被災に伴うエネルギー政策や放射性物質への対策など環境分野においても多様な課題が生じています。

これらの課題に適切に対処し、環境施策を推進するためには、県民、事業者及び行政の連携、協力を欠くことはできません。県民一人ひとりから環境の現状を御理解いただき、環境保全に対する意識を高め、行動していただくことが何よりも重要です。本環境白書は、山形県環境基本条例に基づく年次報告として、平成22年度の本県の環境の状況並びに環境の保全及び創造に関して講じた施策を中心に取りまとめています。本書をできるだけ多くの県民の皆様にご覧いただき、家庭や事業所における環境保全活動の促進や環境教育の展開に際し、広く御活用いただければ幸いです。

平成23年10月

山形県知事 吉村 美栄子

目次

本編

第1部 総説

第1章 地球温暖化対策	1
第1節 山形県地球温暖化防止アクションプログラム	1
第2節 山形県地球温暖化防止県民運動	2
第3節 山形エコハウス	2
第2章 循環型社会形成の推進	3
第1節 山形県産業廃棄物税の評価	3
第2節 「山形県海岸漂着物対策推進地域計画 ～美しいやまがたの海づくりプラン～」の策定について	4
第3章 自然環境保全と温泉資源適正管理	7
第1節 ツキノワグマ保護管理計画の策定	7
第2節 「レッドデータブックやまがた」植物編改訂作業	8
第3節 温泉法改正への対応	9
第4章 生活環境の保全	10
第1節 第二次県全域生活排水処理施設整備基本構想の改訂について	10
第2節 最上川中流部水質悪化原因調査について	11

第2部 環境の状況と講じた施策の状況

第1章 パートナーシップ型社会の構築によるごみゼロやまがたを目指して	12
第1節 資源循環型社会システムの形成	12
1 廃棄物の発生抑制及び循環的利用の推進	12
2 3R推進のための総合的な施策の展開	22
第2節 環境産業の振興	26
1 環境産業の育成・創出	26
2 バイオマス総合利用の促進	29
3 環境産業の市場形成の促進	30
第3節 廃棄物の適正な処理による環境負荷の低減	34
1 廃棄物の適正処理の推進	34
2 廃棄物の不法投棄の防止	37
第2章 地球温暖化防止への積極的な取り組み	40
第1節 地球温暖化防止対策の推進	40
1 地球温暖化と温室効果ガスの排出状況	40
2 地球温暖化防止推進体制の整備等	41
3 省エネルギー対策の推進	43
4 新エネルギーの導入促進	50
5 温室効果ガス排出量取引制度の普及促進	51
6 森林吸収源対策の推進	53
第2節 オゾン層の保護、酸性雨対策の推進	53
1 フロン対策	53
2 酸性雨対策	54

第3章 安全で良好な生活環境の確保	56
第1節 大気環境の保全.....	56
1 大気環境の現状.....	56
2 工場・事業場の固定発生源対策.....	60
3 自動車等の移動発生源対策.....	63
4 有害大気汚染物質対策.....	64
5 騒音、振動、光害防止対策.....	66
6 悪臭防止対策.....	72
第2節 水環境の保全.....	73
1 河川、湖沼等の水質保全対策.....	73
2 生活排水対策.....	85
3 健全な水環境の確保と水資源の適正利用.....	90
4 水環境の自主的な保全活動の推進.....	92
第3節 土壌環境、地盤環境の保全.....	93
1 土壌環境の保全対策.....	93
2 地盤環境の保全対策.....	95
第4節 化学物質の環境リスクの低減.....	97
1 有害化学物質対策.....	97
2 化学物質の適正管理.....	103
第5節 公害被害等の防止と解決.....	105
1 公害苦情の処理.....	105
2 公害事犯の取締り.....	106
3 公害紛争及び公害苦情の処理体制.....	107
4 公害の未然防止.....	107
5 公害健康被害補償制度.....	108
第4章 自然と共生したうるおいのある社会の構築	110
第1節 多様な自然環境の保全と活用.....	110
1 すぐれた自然環境の保全と活用.....	110
2 身近な緑、水辺、海辺等における自然環境の保全と活用.....	114
第2節 野生動植物の保護等への配慮.....	119
1 希少野生動植物の適切で効果的な保護対策.....	119
2 外来生物への対策.....	121
3 ニホンザル、ツキノワグマなど野生鳥獣の適正な保護管理.....	121
4 調査・研究の推進.....	124
5 鳥獣保護思想の普及啓発と鳥獣救護.....	125
第3節 人と自然が共生した美しい風土の創造と継承.....	125
1 最上川をシンボルとした環境・文化面での県民運動の展開.....	125
2 暮らしに根ざした山形らしい景観の保全・創造.....	125
3 山形らしい環境文化の継承・発信.....	128
第5章 環境教育を通じた環境の人づくり	129
第1節 環境学習の意欲増進.....	129
1 人材の育成と活用.....	129
2 環境学習拠点機能の充実.....	130
3 環境学習プログラムの整備.....	130
4 環境保全活動の顕彰.....	131
第2節 環境教育の充実.....	131
1 環境学習施設における環境教育.....	131
2 学校、地域における環境教育.....	134

第6章 基本目標の実現に向けた共通の基盤.....	136
第1節 環境情報の提供.....	136
1 積極的な情報提供及び情報を容易に入手できる仕組みづくり.....	136
第2節 パートナーシップ活動の充実.....	136
1 パートナーシップによる取組みの促進.....	136
第3節 環境配慮の実践.....	137
1 環境影響評価制度の的確な運用.....	137
2 環境配慮の普及啓発.....	137
第4節 経済的手法の活用.....	143
第5節 環境科学研究の充実.....	144

付録 本編中図表一覧

資料編

【地球温暖化関係】

資料-1	山形県地球温暖化対策地域推進計画の全体像.....	152
資料-2	地球温暖化防止対策推進体制図.....	153

【大気汚染関係】

資料-3	平成 22 年度二酸化硫黄の測定結果.....	154
資料-4	二酸化硫黄の年平均値の推移.....	154
資料-5	平成 22 年度窒素酸化物の測定結果.....	155
資料-6	一酸化窒素の年平均値の推移.....	156
資料-7	二酸化窒素の年平均値の推移.....	156
資料-8	平成 22 年度一酸化炭素の測定結果（非分散型赤外分析法）.....	157
資料-9	平成 22 年度非メタン炭化水素の測定結果（水素炎イオン化検出法）.....	157
資料-10	平成 22 年度浮遊粒子状物質の測定結果（ベータ線吸収法）.....	158
資料-11	浮遊粒子状物質の年平均値の推移.....	158
資料-12	平成 22 年度光化学オキシダントの測定結果.....	159
資料-13	光化学オキシダントの昼間の 1 時間値の年平均値の推移.....	159
資料-14	平成 22 年度有害大気汚染物質モニタリング調査結果.....	160
資料-15	大気の汚染に係る環境基準等の概要.....	161
資料-16	ばいじんの排出基準の概要（県内該当施設）.....	162
資料-17	窒素酸化物の排出基準の概要（県内該当施設）.....	163

【騒音振動悪臭関係】

資料-18	山形空港航空機騒音に係る環境基準の適用地域及び監視地点.....	164
資料-19	庄内空港航空機騒音に係る環境基準の適用地域.....	165
資料-20	騒音に係る環境基準.....	166
資料-21	航空機騒音に係る環境基準.....	166
資料-22	特定工場等において発生する騒音の規制基準.....	167
資料-23	特定工場において発生する振動の規制基準.....	167
資料-24	特定建設作業に係る騒音の規制基準.....	168
資料-25	特定建設作業に係る振動の基準.....	168
資料-26	飲食店営業等に係る騒音の基準.....	169
資料-27	拡声機の使用に係る騒音の基準.....	169
資料-28	自動車騒音に係る要請限度.....	170
資料-29	道路交通振動に係る要請限度.....	170
資料-30	特定悪臭物質のにおいと発生源.....	171
資料-31	特定悪臭物質の規制基準.....	172
資料-32	臭気指数の規制基準.....	173

【水質汚濁関係】

資料-33	平成 22 年度公共用水域水質測定結果（健康項目）.....	174
資料-34	平成 22 年度公共用水域水質測定結果（生活環境項目）.....	176
資料-35	平成 22 年度公共用水域水質測定結果（特殊項目）.....	179
資料-36	平成 22 年度公共用水域水質測定結果（その他の項目）.....	180
資料-37	公共用水域水質測定結果の推移（BOD(COD)の年平均値及び 75%値）.....	182
資料-38	平成 22 年度地下水水質測定結果.....	184
資料-39	海水浴場水質判定基準.....	189
資料-40	水質汚濁に係る環境基準等の概要.....	190
資料-41	水質汚濁に係る環境基準類型指定一覧.....	197
資料-42	総理府令の一律排水基準の概要.....	200

資料-43	県生活環境保全条例の上乗せ排水基準の概要.....	202
資料-44	山形県特定事業場排水自主管理要綱.....	203
資料-45	公共用水域等における農薬の水質評価指針.....	207
【土壌汚染関係】		
資料-46	土壌の汚染に係る環境基準等の概要.....	208
資料-47	土壌汚染対策に係る指定基準.....	209
【地盤環境関係】		
資料-48	等沈下量図（山形市）.....	210
資料-49	等沈下量図（米沢市）.....	211
【公害苦情処理関係】		
資料-50	県及び市町村の種類別新規苦情受理件数（平成22年度）.....	213
資料-51	公害の種類別・発生源別苦情件数（平成22年度）.....	214
【審議会等委員名簿】		
資料-52	山形県公害審査会委員.....	215
資料-53	山形県環境影響評価審査会委員.....	215
資料-54	山形県環境審議会委員.....	216
【その他】		
資料-55	やまがたの棚田20選認定地区位置図.....	217
資料-56	環境に関する主な百選（山形県内）.....	218
資料-57	山形県環境学習支援団体認定概要.....	220
資料-58	環境やまがた大賞受賞者.....	221
資料-59	山形県環境基本条例.....	223
資料-60	環境行政関係法.....	228
資料-61	環境関係条例等.....	230
資料-62	主な環境関連法令等の体系（国、県の対応関係）.....	232
資料-63	市町村の環境保全に関する条例、要綱等の制定状況.....	234
資料-64	市町村の環境関連施策策定状況.....	240
山形県新環境計画における環境指標の進捗状況について.....		
平成23年度の主な環境関連施策について.....		
環境年表.....		